



令和5年12月25日

池田町議会
議長 横澤 はま 様

池田町長 甕 聖章



令和6年度池田町予算（事業）への提言書（回答）

令和5年11月17日付で提言のありました「令和6年度池田町予算（事業）への提言書」について、下記により回答致します。

記

- 1 人口増対策を進めるため町財政状況を考慮しながら移住定住関係補助金及び下水道引き込み工事の町負担の増を図ること。

【回答】 下水道引き込み工事分も含めて移住定住関係補助金を見直すなかで対応したいと考えています。

- 2 若者・子育て世帯の町への定着を図るため、近隣市町村の基準に倣い、産後ケアの補助項目に「通所型」を加え、産婦健康診査の回数を年2回とすること（表1，2参照）。

【回答】 通所型産後ケアについては令和6年度予算計上する予定です。また、現在、町の企画会等で産婦健診も含めた子育て支援について検討を行っております。今後、子育て中の保護者の方等のご意見もお聞きした上で子ども子育て支援計画策定の中で方向性を決めていきたいと考えております。

- 3 保育士不足に対応するため会計年度任用保育士の待遇改善（手当増など）を図ること。

【回答】 近隣市町村の動向を踏まえて検討します。

4 学校給食費の補助金について物価上昇分を増額し、保護者負担の軽減を図ること。

【回答】 来年度 300 万円～400 万円ほど増える見込みのため予算化します。松川村と調整になるかと思えます。

5 中学生・高校生の自転車通学用ヘルメットの購入補助を行うこと。

【回答】 中学生・高校生限定でいいのかも含め検討します。

6 県道大町明科線沿いにある老朽化した町美術館・クラフトパーク入口看板は再設置すること。

【回答】 美術館・クラフトパーク運営協議会に諮ったところ、看板再設置は確認しましたが、設置場所についての再考が必要であることから令和6年度中に予算計上できるよう検討を重ねていきます。